

平成29年度

足利市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人 足利市社会福祉協議会

## 目 次

1	役員等の異動	…	1
2	会議等の開催状況	…	1
3	職員の状況	…	4
4	社協会費の状況	…	4
5	事業の実施状況	…	4
	(1) 地域福祉活動計画の具現化の取り組み	…	4
	(2) 在宅福祉事業の実施	…	18
	(3) 障害児通所支援事業の運営	…	19
	(4) 福祉施設等の経営	…	20
	(5) その他の事業	…	25

# 事業報告書

## 1 役員等の異動

役職	就任		退任	
	氏名	年月日	氏名	年月日
評議員	山村 誠三	29. 4. 1	(仁木 良作)	(29. 3. 31)
評議員	安藤 カネ	29. 4. 1	(尾澤 嘉孝)	(29. 3. 31)
評議員	遠藤 英昌	29. 4. 1	(宮内 常喜)	(29. 3. 31)
評議員	源田 晃澄	29. 4. 1	(寺山 賢信)	(29. 3. 31)
評議員	近藤 忠	29. 6. 12	鈴木 一弘	29. 6. 12
評議員	小林 貴浩	29. 9. 14	柳 収一郎	29. 9. 14
評議員	和田 眞一	29. 9. 14	大川 康彦	29. 7. 30
評議員	関 裕剛	29. 9. 14	北條 明信	29. 9. 14

\* ( ) 内は、前年度に退任された方です。

## 2 会議等の開催状況

### (1) 理事会の開催

#### ① 第1回 平成29年5月31日(水)

- ・報告第1号 会長専決処分事項について
- ・報告第2号 平成29年度第1回現金出納検査の結果について
- ・報告第3号 役員(理事及び監事)の選任について
- ・議案第1号 評議員候補者の提案について
- ・議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の制定について
- ・議案第3号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第1号について
- ・議案第4号 平成28年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第5号 平成28年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について
- ・議案第6号 定時評議員会の開催について
- ・報告第4号 社会福祉充実残額について

- ② 第2回 平成29年6月21日(水)
- ・報告第1号 評議員の退任及び選任結果について
  - ・報告第2号 役員の選任結果について
  - ・議案第1号 会長の選任について
  - ・議案第2号 副会長の選任について
  - ・議案第3号 常務理事の選任について
- ③ 第3回 平成29年9月12日(火)
- ・報告第1号 平成29年度第2回現金出納検査の結果について
  - ・報告第2号 評議員の退任について
  - ・報告第3号 会長及び常務理事の職務執行状況について
  - ・議案第1号 評議員候補者の提案について
  - ・議案第2号 諸規程の改正について
  - ・議案第3号 指定訪問介護事業所「ホームヘルプサービスおとずれ」及び足利市社協在宅介護支援センターの廃止について
  - ・議案第4号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第2号について
  - ・議案第5号 平成29年度第2回社会福祉法人足利市社会福祉協議会評議員会の開催について
- ④ 第4回 平成29年11月21日(火)
- ・報告第1号 平成29年度第3回現金出納検査の結果について
  - ・議案第1号 諸規程の改正について
  - ・議案第2号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について
  - ・議案第3号 平成29年度第3回社会福祉法人足利市社会福祉協議会評議員会の開催について
- ⑤ 第5回 平成30年2月8日(木)
- ・報告第1号 平成29年度第4回現金出納検査の結果について
  - ・議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会の行う事業における苦情解決に関する第三者委員の選任について
  - ・議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会給与規程の改正について
  - ・議案第3号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第4号について
  - ・議案第4号 平成29年度第4回社会福祉法人足利市社会福祉協議会評議員会の開催について
- ⑥ 第6回 平成30年3月13日(火)
- ・報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況について
  - ・議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について
  - ・議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会諸規程の改正及び廃止について
  - ・議案第3号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会施設長等の選任について
  - ・議案第4号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補

正予算第5号について

- ・議案第5号 平成30年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第6号 平成30年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について
- ・議案第7号 平成29年度第5回社会福祉法人足利市社会福祉協議会評議員会の開催について

## (2) 監事会の開催

- ① 第1回 平成29年5月23日(火)
  - ・平成29年度第1回現金出納検査(平成29年1月～3月)
  - ・平成28年度足利市社会福祉協議会事業報告について
  - ・平成28年度足利市社会福祉協議会決算について
- ② 第2回 平成29年8月3日(木)
  - ・平成29年度第2回現金出納検査(平成29年4月～6月)
- ③ 第3回 平成29年11月7日(火)
  - ・平成29年度第3回現金出納検査(平成29年7月～9月)
- ④ 第4回 平成30年2月1日(木)
  - ・平成29年度第4回現金出納検査(平成29年10月～12月)

## (3) 評議員会の開催

- ① 定時評議員会 平成29年6月21日(水)
  - ・報告第1号 評議員の退任及び選任結果について
  - ・議案第1号 役員(理事及び監事)の選任について
  - ・議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の改定について
  - ・議案第3号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第1号について
  - ・議案第4号 平成28年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について
  - ・議案第5号 平成28年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について
  - ・報告第2号 社会福祉充実残額について
- ② 第2回 平成29年9月26日(火)
  - ・報告第1号 評議員の退任及び選任結果について
  - ・議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の改正について
  - ・議案第2号 指定訪問介護事業所「ホームヘルプサービスおとずれ」及び足利市社協在宅介護支援センターの廃止について
  - ・議案第3号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第2号について

- ③ 第3回 平成29年12月6日（水）
  - ・議案第1号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について
- ④ 第4回 平成30年2月23日（金）
  - ・報告第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会の行う事業における苦情解決に関する第三者委員の選任結果について
  - ・議案第1号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第4号について
- ⑤ 第5回 平成30年3月23日（金）
  - ・議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について
  - ・議案第2号 平成29年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について
  - ・議案第3号 平成30年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について
  - ・議案第4号 平成30年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について

### 3 職員の状況（平成30年3月31日現在）

職員数	職員区分（職員数内訳）			
	正規職員	嘱託給職員	時間給職員	非常勤職員
153名	62名	32名	34名	25名

### 4 社協会費の状況

平成29年度会費収入	14,092,694円
内訳：普通会費（各世帯）	11,799,288円
特別会費（個人）	808,406円
賛助会費（法人、企業、施設、団体等）	1,485,000円

### 5 事業の実施状況

#### （1）地域福祉活動計画の具現化の取り組み

第3次足利市地域福祉活動計画（5か年）実施の1年目として、地区社会福祉協議会等と連携し地域福祉の推進に努めました。

#### ① 「目標1：皆が参加し支え合う福祉の風土をつくる」に関する事業の実施

##### ア 福祉教育の充実

福祉への理解は、子どもたちからの学習や体験が必要であることから、学校や当事者団体等との十分な連携を図り、福祉教育や体験学習の充実に努めました。

(ア) 福祉教育への支援状況 (回、名)

区 分		延回数	参加者	内 容
総合学習等への支援	小学校 18校	38(日数)	児童 1,933名	点字教室、手話教室、アイマスクガイド体験、車いす体験、高齢者疑似体験、当事者の講話、ボランティアに関する講話、福祉体験器材の貸出し等
	中学校 1校	2(回)	43名	
福祉器材貸出し	高等学校 1校 団体等 2団体 特別支援学校 1校 小学校 3校 中学校 1校	1(回) 3(回) 2(回) 3(回) 1(回)		

(イ) 「福祉に関する標語コンクール」の募集・決定

「福祉に関する標語コンクール」を募集したところ、全156点(小学生の部94点、中学生の部26点、一般の部36点)の応募作品があり、厳正なる審査の結果、部門ごとに最優秀賞を決定しました。

小学生の部 「支え合い 地域の絆 深めよう」

中学生の部 「助け合う あなたの心が地域を変える」

一般の部 「人助け 一歩踏み出す その勇気」

(ウ) 「マスコットキャラクター」の募集・決定

広報誌やホームページをはじめ、PR活動に役立てられる「マスコットキャラクター」を募集したところ、23作品の応募があり、選考の結果アシカをモチーフにした「あしのすけ」に決定しました。

足利の“あし”とたすけあいの“すけ”にちなんだ名前で、帽子には社協のマーク、おなかには“支え合い”や“やさしい気持ち”を表したハートが描かれています。

(エ) 「第37回足利市ふれあいのつどい」の開催

期 日：平成29年5月14日(日)

会 場：足利市民体育館

来場者数：約12,500名

ボランティア数：約1,000名

イ 住民に対する福祉への理解の促進

地域住民に対し福祉研修会や懇談会を開催することで、福祉への理解を促進しました。また、出前福祉講座のメニューを増やす等、内容の充実に努めました。

(ア) 出前福祉講座等の実施

実施日	講座依頼先	講座の内容	参加者人数
5/10(水)	千歳・相生・東校・助戸・地区民児協合同研修	日常生活自立支援事業（あすてらす）について	47名
5/14(日)	足利仏教会	老人福祉の現状について	30名
5/23(火)	山辺公民館	女性教養学級「人権講座」	50名
6/7(水)	山辺公民館	田中シルバーセミナー「人権講座」	19名
6/8(木)	山辺公民館	高齢者学級山辺寿大学「人権講座」	46名
6/15(木)	久野地区社協	女性学級「HUG研修」	24名
7/11(火)	梁田地区社協	HUG研修	40名
7/20(木)	足利市社協ヘルパー一定例会	ヘルパー勉強会「HUG研修」	14名
8/3(木)	市元気高齢課（一般市民対象）	ささえ愛ボランティア養成講座	21名
8/23(水)	市内包括支援センター社会福祉士	生活福祉資金について	10名
8/25(金)	柳原地区社協	福祉協力員研修	53名
9/14(木)	足利市社協ヘルパー一定例会	権利擁護研修	15名
10/12(木)	山前地区民協	介護教室	21名
11/28(火)	大橋地区社協	共同募金について	40名
11/28(火)	市元気高齢課（一般市民対象）	ささえ愛ボランティア養成講座	42名
2/17(土)	御厨地区社協	島田支部「HUG研修」	43名
2/21(水)	点訳サークル『あいの会』	ボランティア活動	10名

ウ 障がい児者との交流の促進

地域住民の障がい児者やその家族に対する理解の促進を図りました。また、ノーマライゼーション社会の実現に向け、障がい児者と地域住民との交流を促進しました。

(ア) 障がい児者ふれあいサロン

a 御厨地区社会福祉協議会

期 日：平成29年7月8日（土）

会 場：御厨公民館

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）31名、

地区社協18名、小学生ボランティア4名、その他4名

内 容：茶話会、コーラス、輪投げ



b 三重地区社会福祉協議会

期 日：平成29年12月2日（土）

会 場：三重公民館

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）16名、  
地区社協9名、その他3名

内 容：茶話会、輪投げ、バグゴ、ビンゴゲーム

c 葉鹿地区社会福祉協議会

① 期 日：平成29年6月25日（日）

会 場：コミュニティカフェよこまち

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）29名、  
地区社協6名、その他4名

内 容：茶話会、キーボード演奏

② 期 日：平成29年9月24日（日）

会 場：コミュニティカフェよこまち

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）7名、  
地区社協6名、その他3名

内 容：茶話会、トランプ

③ 期 日：平成29年12月17日（日）

会 場：コミュニティカフェよこまち

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）23名、  
地区社協4名、その他3名

内 容：茶話会、トランプ

④ 期 日：平成30年3月4日（日）

会 場：コミュニティカフェよこまち

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）17名、  
地区社協7名、その他7名

内 容：茶話会、トランプ

d 山辺地区社会福祉協議会

期 日：平成30年2月24日（土）

会 場：山辺公民館 別館ホール

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）21名、  
地区社協12名、ボランティア9名、その他3名

内 容：茶話会、ビーンボウリング、コーラス

e 北郷地区社会福祉協議会

期 日：平成29年5月21日（日）

会 場：北郷公民館

参加者：障がいのある方と家族（介護者含む）10名、  
地区社協9名、その他3名

内 容：茶話会、輪投げ

(イ) 障がい児者とのレクリエーション及び軽スポーツ交流会

a 肢体不自由児者父母の会とのふれあいスポーツ交流会

期 日：平成29年6月26日（日）

会 場：栃木県立足利中央特別支援学校体育館

参加者：父母の会 13名

矢場川地区住民 9名

その他（市社協）2名

b 足利市視覚障害者福祉協会とのふれあいスポーツ交流会

期 日：平成29年7月6日（木）

会 場：足利スターレーン

参加者：足利市視覚障害者福祉協会 12名

点字サークル「あいの会」 16名

山辺地区住民 2名

その他 2名

② 「目標2：住民の身近なところで様々な地域福祉活動を推進する」に関する事業の実施

ア 見守り活動の充実

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方が元気で安心して生活できるよう、地区社会福祉協議会が行っている声かけ、訪問等での見守り活動の充実に努めました。また、担い手となる福祉協力員の設置に努めました。

(ア) ふれあい・いきいきサロン設置数195か所(平成30年3月31日現在)

(イ) ふれあい・いきいきサロン代表者交流会

a 小俣地区社会福祉協議会（福祉委員、福祉協力員との合同研修会）

期 日：平成29年6月1日（木）

会 場：小俣公民館

参加者：36名

b 山辺地区社会福祉協議会

期 日：平成29年6月20日（火）

会 場：山辺公民館

参加者：30名

c 助戸地区社会福祉協議会

期 日：平成30年3月27日（火）

会 場：助戸公民館

参加者：24名

(ウ) 食中毒予防に関する講習会

期 日：平成29年7月3日（月）

会 場：総合福祉センター

講 話：「食品の衛生管理及び食中毒予防について」

講 師：安足健康福祉センター 生活衛生課 菅沼美香 氏

参加者：60名

(エ) 高齢者等の救急時安心事業

独居高齢者、高齢者世帯等の緊急時の対応として安心キット（医療情報等を入れた容器）を冷蔵庫に保管して置くことで、命を救う手助けとなることを目的として実施し、各地区社協を通じて配布しました。

容 器： 359個

カード： 830枚

シール： 1,543枚

活用状況： 6件（独居高齢者 男性2人 女性4人）

イ 健康づくり・介護（予防）事業の推進

すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、介護予防講座等の健康づくりや介護（予防）事業の充実に努めました。

(ア) 山前地区社協介護教室

期 日：平成29年10月12日（木）

場 所：山辺公民館 別館ホール

内 容：手遊び、レクリエーション、口腔体操、ベッド等の実技他

参加者：21名

(イ) 車いす・特殊寝台貸出事業

日常生活又は社会生活において、車いすや特殊寝台を必要とする方に無償で貸出し、生活の支援をしました。

貸出の状況（平成30年3月31日現在）

（台）

区 分		車いす	特殊寝台
年度末保有台数		220	112
年度中	貸出台数	126	6
	返却台数	141	25
年度末貸出台数		158	88
年度末貸出可能台数		62	24

(ウ) リフト付き福祉車両の貸出事業

高齢者や障がい者等で、車いすを使用しなければ外出が困難な方に、リフト付き福祉車両を貸し出し、生活の支援をしました。

登録者数：13件

申請数：42件

貸出：35件（61日）

ウ 子育て支援の充実

育児中の母親等が、身近に相談できる相手もなく子育てに悩み、疲れて虐待へつながってしまうこともあります。地域で子育てを支援していく体制づくりと継続的な支援に努めました。

(ア) ふれあい子育てサロン設置数13か所（平成30年3月31日現在）

エ 小地域福祉活動の充実

地域の様々な課題に対応する福祉活動に地域住民が進んで参加できるよう、地区社会福祉協議会と連携を図りながら、自治会を単位とした小地域福祉活動の充実に努めました。

(ア) 地域福祉活動者保険

保険名：全国社会福祉協議会ボランティア活動保険

加入者数：2,119名

(イ) 地区社会福祉協議会における支部設置の推進

支部設置数：185支部（平成30年3月31日現在）

(ウ) 福祉協力員養成研修会

a 三重地区福祉委員会 研修会

期日：平成29年5月12日（金）

会場：三重公民館

テーマ：「成年後見制度・あすてらすについて」

講師：足利市社会福祉協議会職員

参加者：三重地区社会福祉協議会役員・福祉委員等約60名

b 西校地区社会福祉協議会 総会時福祉研修会

期日：平成29年5月23日（火）

会場：織姫公民館

テーマ：「小地域福祉活動について」

講師：足利市社会福祉協議会職員

地域包括支援センター職員

参加者：西校地区社会福祉協議会総会出席者 60名

- c 大橋地区福祉協力員・民生委員合同研修会  
期 日：平成29年7月12日（水）  
会 場：総合福祉センター  
テーマ：「福祉協力員の役割と高齢者等の救急時安心事業（安心キット）について」  
講 師：足利市社会福祉協議会職員  
参加者：大橋地区社会福祉協議会福祉協力員等 35名
- d 柳原地区福祉協力員養成研修会  
期 日：平成29年8月25日（金）  
会 場：大正町自治会館  
テーマ：「福祉協力員の役割と見守り活動について」  
「高齢者等の救急時安心事業（安心キット）について」  
「地域包括支援センターの役割について」  
講 師：足利市社会福祉協議会職員  
地域包括支援センター職員  
参加者：柳原地区社会福祉協議会福祉協力員等 53名
- e 相生地区福祉協力員養成研修会  
期 日：平成30年3月8日（木）  
会 場：生涯学習センター  
テーマ：「福祉協力員の役割と見守り活動について」  
「高齢者等の救急時安心事業（安心キット）について」  
「地域包括支援センターの役割について」  
講 師：足利市社会福祉協議会職員  
地域包括支援センター職員  
参加者：相生地区社会福祉協議会福祉協力員等 50名

③ 「目標3：福祉活動の担い手を支援する」に関する事業の実施

ア ボランティアの人材育成及び推進

多くの市民の参加を促すため、ボランティア活動に関する講座等を充実するなど、ボランティア活動者の人材育成を行いボランティア活動の推進に努めました。

(ア) ボランティアセンター登録状況（平成30年3月31日現在）

団体：38団体（936名） 個人：11名

(イ) ボランティア相談

相 談 日：毎週月曜日から金曜日

開設場所：総合福祉センター

相談件数：14件

(ウ) ボランティア活動者保険

保険名：全国社会福祉協議会ボランティア活動保険

加入者数：1, 174名

(エ) ボランティアルーム利用状況

登録：11団体

利用状況：399名

(オ) 養成講座等の状況

(回、名)

講座名	開催日	回数	受講者実人数
手話奉仕員養成講座（昼）	4/6～3/13	46	8
手話奉仕員養成講座（夜）	4/11～3/15	46	17
点訳講座 初級コース	5/10～10/4	20	13
傾聴ボランティア講座	11/6. 13. 20. 27	4	29
傾聴ボランティアメンテナンス講座	10/30	1	28

(カ) 中学生・高校生のボランティアスクールの開催

児童福祉施設での活動を通して、ボランティア活動の体験と地域福祉に対して興味関心を持つきっかけづくりが出来るように実施しました。

a 開講式・オリエンテーション

期 日：平成29年8月4日（金）

会 場：総合福祉センター 3階302会議室

内 容：講義：ボランティア活動について

体験施設の説明と心構え

参加者：25名（中学生：19名・高校生：6名）

b ボランティア活動

活動施設：梁田こども館、山川こども館、にしこども館、  
八幡こども館、しんまち保育園、デイサービスセンター相生  
健康デイサービスセンターけやき

活動期日：平成29年8月7日（月）～8月9日（水）3日間

参加者：26名

梁田こども館：4名 山川こども館：6名

にしこども館：2名 八幡こども館：6名

しんまち保育園：2名 デイサービスセンター相生：3名

健康デイサービスセンターけやき：3名

活動内容：お祭り製作手伝い、水遊び、自由遊び、買い物ごっこ等

- (キ) 小学生の親子ボランティアスクール  
期 日：平成29年9月3日（土）  
会 場：市民プラザ  
内 容：「赤い羽根募金のお話を聞く、募金箱作り、街頭募金体験」  
          （「赤い羽根パートナーミーティング」と同時開催）  
参加者：小学生10名　保護者：8名

イ ボランティア・NPOに対する支援

ボランティアやNPOの自立した活動を支えるため「市民活動助成金交付要領」に基づく支援のほか、他機関等が実施する助成金情報の提供とともに、ボランティア活動等を継続するための相談体制の充実・強化を図りました。

(ア) ボランティア協会との共催によるアフリカ救援節食ディナーの開催

- 期 日：平成30年3月10日（土）  
会 場：足利市民会館小ホール  
来場者：約350名

ウ 各種団体の取り組む福祉活動の支援

地域福祉活動を行う企業、PTA、当事者団体、サークル等の各種団体に対し、福祉活動に関する講座の情報提供を行うとともに、各種団体が実施する研修会等の支援を行いました。

(ア) 在宅介護者の会及び在宅介護者への支援

ランチ交流会

- 期 日：平成29年11月17日（金）  
場 所：しのづか陣屋（邑楽郡邑楽町）  
内 容：食事を楽しみながら交流会を行う  
参加者：10名

④ 「目標4：安心して暮らせる地域づくりを進める」に関する事業の実施

ア 災害ボランティアの育成と支援

災害発生時に、いち早く災害ボランティアセンターを開設し、ボランティア活動が出来る体制づくりに努めました。また、災害時の身近な地域での活動を支援するため、災害ボランティアの育成に努めました。

(ア) [市民向け]災害ボランティア講座

災害ボランティアとして必要な知識等を学び、普段から防災・減災の意識を持って活動される方を養成することを目的に開催しました。

- 期 日：平成29年11月19日（日）  
内 容：講話「～自分の命は自分で守る～」

### 簡易防災グッズ作り

講 師：NPO法人栃木県防災士会 理事長 稲葉 茂 氏

参加者：23名

#### (イ) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

実際の被災を想定した災害ボランティアセンターの設営と運営シュミレーションを行うことにより、社協と災害ボランティアが協働した効率的な運営につなげることを目的に開催しました。

期 日：平成30年1月21日（日）

内 容：講義「社協のBCP（事業継続計画）とは？」

講 師：にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

参加者：49名

#### イ 日常生活自立支援事業の活用促進及び成年後見制度の普及啓発

判断能力が十分でない方に対して、書類の管理や日常生活の金銭管理などの支援を行うとともに、活用の促進を図りました。

また、判断能力の低下により、成年後見制度の利用を必要とする高齢者、障がい者の増加が予想されることから、成年後見制度の普及啓発に努めました。

#### (ア) 福祉サービス利用契約状況 (件)

区 分	年度初 利用契約数	年度中		年度末 利用契約数
		契約数	解約数	
生活支援サービス	100	32	30	102

#### (イ) 相談件数 (件)

区 分	件 数	備 考
一般相談	1,635	平日

#### (ウ) あすてらすあしかが生活支援員連絡会議

期 日：平成29年4月18日（火）

会 場：総合福祉センター

対 象：民間生活支援員

参加者：21名

#### (エ) 成年後見制度普及講座

期 日：平成29年10月13日（金）

10月20日（金）

会 場：総合福祉センター 3階301会議室

内 容：「成年後見制度とはどのような制度なのか？」



「成年後見制度を使って自分らしく生きるためには？」

対 象：一般市民、関係団体職員等

講 師：大門社会福祉士事務所 所長 大門 亘 氏

参加者：1日目 12名

2日目 11名

#### (オ) 権利擁護研修会

期 日：平成30年2月28日（水）

会 場：総合福祉センター 3階301、302会議室

内 容：「生活を支えていくために必要なこと」～身上監護の知識～

対 象：地区社協役員等、あすてらす生活支援員

講 師：NPO 法人風の詩 理事長 永島 徹 氏

参加者：50名

#### ウ 生活困窮者自立支援制度の取り組み

足利市、足利公共職業安定所（ハローワーク足利）など関係機関と連携を図りながら、生活に困っている方への貸付け等の支援に努めるとともに、生活に困っている世帯の生徒に対し、学習の場を提供しました。

#### (ア) 足利市子どもの学習支援等事業「学習チャレンジ教室」（足利市受託事業）

生活保護世帯や生活困窮状態にある世帯の児童に対し、学習支援者等が学習支援や児童等の悩みや進学などの助言等を行い、児童の学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図ることを目的に実施しました。

#### 夏 期

##### 会場及び期日

葉鹿公民館：7/24 7/31 8/ 7 8/21 8/28 （毎週月曜日）

山辺公民館：7/25 8/1 8/ 8 8/22 8/29 （毎週火曜日）

毛野公民館：7/26 8/2 8/ 9 8/23 8/30 （毎週水曜日）

総合福祉センター：7/27 8/3 8/10 8/17 8/24 （毎週木曜日）

時間：午前10時～正午

対象：保護者から利用申し込みがあり同意が得られた世帯の中学生

延参加人数：82名

学習支援者（教員OB）延人数：57名

#### 冬 期

##### 会場及び期日

総合福祉センター：11/25 12/2 12/9 12/16 1/13

1/20 1/27 2/3 2/17 2/24 （毎週土曜日）

市民プラザ：11/25 12/2 12/9 12/16 1/13

1/20 1/27 2/3 2/17 2/24 （毎週土曜日）

山前公民館：11/25 12/2 12/9 12/16 1/13（毎週土曜日）

西幸楽荘：1/20 1/27 2/3 2/17 2/24（毎週土曜日）

時間：午前10時～正午

対象：保護者から利用申し込みがあり同意が得られた世帯の中学3年生

延参加人数：113名

学習支援者（教員OB）延人数：57名

(イ) だれもが安心して集える地域での居場所づくり

「足利流こども食堂」モデル事業の支援

様々な事情により、こどもたちの「孤食」や子育て世代の孤立化が進む中、地域住民が主体の運営による、だれもが安心して立ち寄れる地域の居場所づくりを推進しました。

期 日：原則毎月第3日曜日 午前11時～午後2時

会 場：コミュニティカフェよこまち

運営団体：ふれ愛よこまちの会（葉鹿地区）

期日及び参加人数

	未就学児	小学生	中学生	高校生	保護者	大人	協力者
11月 26日	0名	65名	7名	3名	36名	36名	25名
12月 17日	6名	25名	13名	0名	18名	0名	25名
1月 21日	3名	36名	3名	0名	22名	2名	20名
2月 18日	3名	26名	5名	0名	10名	0名	22名
3月 18日	6名	27名	8名	1名	19名	4名	24名

※協力者には、ふれ愛よこまちの会会員の他、ボランティア、コミュニティカフェよこまちのスタッフを含む。

(ウ) 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会受託事業）

家族の病気や障がい等の理由により、生活の維持が困難となった世帯に対し、生活資金の貸し付けを行い、世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進を図りました。

貸付件数 (件、円)

資金種類	貸付件数	貸付決定額
総合支援資金	0	0
生活支援費	0	0
住宅入居費	0	0
一時生活再建費	0	0
福祉資金	0	0
福祉費	0	0
緊急小口資金	0	0
教育支援資金	2	1,539,000
教育支援費	1	1,260,000
就学支援費	1	279,000
臨時特例つなぎ資金	0	0
不動産担保型生活資金	0	0
緊急小口資金（震災の特例貸付）	0	0
合 計	2	1,539,000

エ 福祉金庫貸付事業

離職者や低所得世帯などの要支援者に対し小口資金貸付を行い、自立支援に努めました。

貸付件数及び貸付金額 181件 3,976,000円

償還件数及び償還金額 581件 3,535,000円

⑤ 「目標5：いつでも相談ができる適切な情報が得られる仕組みづくりを進める」に関する事業の実施

ア 社協だよりやホームページによる情報の発信

社協だよりやホームページを活用し、市社会福祉協議会の実施する出前福祉講座や事業のほか、地区社会福祉協議会で行っている地域での活動を紹介するとともに、福祉サービス等に関する情報の充実を図りました。

(ア) 広報誌「あしかが社協だより」の発行

(5月、7月、10月、3月の年4回、全戸配布)

(イ) ホームページによる情報の提供

## イ 相談窓口の情報提供

社協だよりやホームページを活用し、福祉に関する相談窓口の情報発信に努めました。

### (ア) 心配ごと相談

相談日：毎週月曜日

午後1時から午後4時

開設場所：市役所1階市民相談室

相談員：民生委員・児童委員3名、保護司2名、学識経験者1名

相談日数：51日

相談件数：93件

### (イ) 弁護士相談

相談日：毎月第3月曜日 午後1時から午後4時

開設場所：市役所1階市民相談室

相談員：弁護士1名

相談日数：12日

相談件数：137件

## ウ 手話通訳者等及び要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚に障がいのある方のコミュニケーション支援やサービス利用の利便性を高めることを目的に、足利市総合福祉センター内に手話通訳者を配置して相談や派遣調整を行い、講習会や通院、就職のための面接などに手話通訳者・要約筆記者等を派遣・斡旋し、聴覚障がい者の支援に努めました。

派遣・斡旋利用状況

(件・名)

区 分		件数	人数
相 談 件 数		135	
手話通訳者・手話奉仕員	派 遣	80	98
	斡 旋	13	25
要約筆記者	斡 旋	2	6

## (2) 在宅福祉事業の実施

### ① 在宅介護支援センター

要援護高齢者や要援護になる恐れのある高齢者及びその家族からの相談に応じ各種福祉サービス等が総合的にうけられるよう関係機関等との連絡調整を行いました。

・相談件数 28件

② 介護保険事業等及び障害福祉サービスの実施

要介護者や要支援者へのサービス提供のほか、障がい者等に対して障害福祉サービス事業や移動支援事業としてのサービス提供も実施し、家族介護者の負担軽減にも努めました。

ア 居宅介護支援事業（ケアプランセンターすまいる）

ケアプラン作成 (件・名)

	介護保険	介護予防	総合事業	合計
作成延件数	1, 3 4 2	6 1 5	6 4	2, 0 2 1
利用実人数	1 3 7	6 8	8	2 1 3

イ 訪問介護事業（ホームヘルプサービスおとずれ）

(回・名)

	介護保険	介護予防	総合事業	障害福祉	移動支援	合計
利用延回数	4, 9 7 5	5 6 3	7 2 6	1, 1 5 3	7	7, 4 2 4
利用実人数	3 9	1 7	1 9	2 3	3	1 0 1

(3) 障害児通所支援事業の運営

① 障害児相談支援事業所

障がいを持った児童がその有する能力や適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者等の心身の状況や置かれている環境等に応じて、利用される方の選択に基づき、適切な支援サービスを行いました。

・契約者数	1 8 5 名	
・作成件数	本計画	2 3 2 名
	モニタリング	1 8 9 名

② 足利市こども発達支援センター

障害福祉サービス事業として、発達に障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談や理学療法士等の指導による機能訓練、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

また、近年、「ことばの遅れ」、「構音障害」など、言語に障がいをもつ幼児が増えており、言語聴覚士の果たす役割も大きくなっています。

・利用延人数	7, 7 9 7 名
・利用実人数	1 8 0 名 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

(4) 福祉施設等の経営

① さわらごハイム足利（定員20世帯）

関係機関と連携を図りながら、入所母子の保護、自立に向けた母親の就労支援、養育支援や児童の健全育成に努めました。また、地域との交流事業も継続して実施しました。

(ア) 措置状況 (世帯、名)

	年度初	年度中の状況		年度末
		入所	退所	
世帯数	17	4	5	16
人数	52	12	19	45

(イ) 地域交流事業の実施状況 (名)

事業内容	参加者数	備考
夏まつり	204	有楽町自治会と共催
クリスマス会	51	地域児童との交流(青葉小)

② 泗水学園（定員50人）等

ア 泗水学園

入所児童の養育保護、健全育成及び自立支援に努めるとともに、児童相談所等の関係機関と連携して被虐待児等の対応にも努めました。また、継続して地域交流や退所後の継続指導も実施しました。

(ア) 措置状況 (名)

	年度初	年度中の状況		年度末
		入所	退所	
児童数	46	3	10	39

(イ) 措置児童の状況（平成30年3月31日現在） (名)

区分	1・2歳児	年少児	小学生	中学生	高校生	その他	合計
児童数	2	6	17	11	2	1	39

(ウ) 入所理由別の状況 (名)

区分	虐待	養育困難	服役	親の疾病	養育拒否	養育不能	親の死亡	合計
児童数	17	12	2	3	0	4	1	39

## (エ) 退所理由別の状況 (年度中) (名)

区分	卒園 (進学・就職等)	家庭引取	措置変更	合計
児童数	6	2	2	10

## (オ) 地域交流事業等の実施状況 (名)

事業内容	参加者数
納涼祭	534
社会・工場見学	22
もちつき大会	427
高校生のボランティア	11

## (カ) 児童福祉施設交流事業の状況 (名)

事業内容	洒水学園の参加人数	主催者及び会場
文化祭	42	栃木県児童養護施設等連絡協議会 会場：高根沢町民ホール

## イ ショートステイの利用状況

H29.4.6-4.22 女児2名(8歳、7歳)親族等の看護、介護

H29.6.17-6.19 男児1名(7歳)冠婚葬祭

H29.7.13-7.26 男児1名(10歳)女児1名(8歳)出産

H29.8.8-8.10 女児1名(8歳)ネグレクト

H29.10.1-10.31 女児1名(10歳)疾病、出産

H29.11.2.-11.31 女児1名(11歳)男児1名(9歳)疾病

H29.12.5-12.27 女児1名(11歳)男児1名(9歳)疾病

H30.1.10-1.11 女児1名(11歳)男児1名(9歳)疾病

H30.3.27-3.31 女児2名(9歳、8歳)その他

## ウ ながとろ児童クラブの利用状況 (名)

区分	小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	合計
登録児童数(一般)	2	3	0	2	3	4	14
登録児童数(季節)	0	0	2	0	0	0	2

・延べ利用人数 2,995名

## ③ わかば保育園(定員120名)・しんまち保育園(定員90名)

就労と育児の両立支援を図るため低年齢児保育、すこやか発達支援保育のほか延長保育を実施しました。また、しんまち保育園においては、必要な時に利用できる一時預かり事業も実施し、両保育園ともに保育の充実に努めま

した。

また、卒園児等との異年齢児交流やお年寄りや地域の人々との世代間交流を継続して実施し、地域の子育て支援センターとしての機能を果たしました。

ア わかば保育園

(ア) 入所状況 (名)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	5	20	16	20	24	21	106
年度末人数	13	20	17	19	24	21	114
年間延人数	112	240	203	229	288	252	1,324
1か月平均人数	9	20	17	19	24	21	110
開所時間延長保育登録児数（年間実人員）					91		
延長保育登録児数（年間実人員：標準時間10・保育短時間5）							
一時預かり事業登録児数				休止のため該当なし			

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載。

(イ) 地域活動事業の実施状況 (名)

区 分	事 業 内 容	参加者数
異年齢児 交流事業	おめでとう1年生のつどい	48
	えがおいっぱいみんなでチャレンジ	63
	わかばワクワクなつまつり	349
	ふれあい運動会	428
世 代 間 交流事業	お年寄りとの花植え	150
	ふれあい運動会	428
	お年寄りとこどものレクリエーション日和	151
	もちつき	166
合 計		1,783

イ しんまち保育園

(ア) 入所状況 (名)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	2	15	14	11	19	15	76
年度末人数	13	15	15	11	19	16	89
年間延人数	93	180	171	139	228	190	1,001
1か月平均人数	8	15	14	12	19	16	84
開所時間延長保育登録児数（年間実人員）					68		
延長保育登録児数（年間実人員：標準時間13・保育短時間11）							
一時預かり事業登録児数				3			

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載。



## (イ) 地域活動事業の実施状況

(名)

区 分	事 業 内 容	参加者数
異年齢児 交流事業	入学を祝う会	57
	みんなでチャレンジ	48
	夏祭り	282
	みんなで楽しむ運動会	400
世 代 間 交流事業	お年寄りとこどもの花植え	84
	おじいちゃんおばあちゃんとのお楽しみ会	109
	お年寄りとこどものレクリエーション	124
	いも煮会	59
	作品展示会	246
合 計		1,409

## ④ 八幡こども館・にしこども館

遊びや仲間づくりを通して子どもの健全育成に努めました。また、子育て支援として、児童クラブやぴよぴよクラブ事業の充実に努めるとともに、継続して地域との交流事業やお年寄りとの交流事業を実施しました。

## (ア) 利用状況

(名)

区 分		八幡こども館	にしこども館	合 計
日 一般利用	幼 児	711	163	874
	児 童	1,633	726	2,359
	その他	1,735	380	2,115
	計	4,079	1,269	5,348
児 童 ク ラ ブ		8,474	6,666	15,140
ぴよぴ よクラブ	幼 児	685	342	1,027
	保護者	639	357	996
	計	1,324	699	2,023
お年寄りとの交流事業		423	795	1,218
ふれあい広場		3,118	1,432	4,550
地域活動クラブ		188	149	337
合 計		17,606	11,010	28,616
1日平均利用人数		61	38	98

※開館日数 293日

## (イ) 児童クラブの登録状況 (名)

区 分	小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	合 計
八幡こども館	12(0)	12(1)	15(0)	1(0)	0(0)	0(0)	40(1)
にしこども館	11(0)	14(1)	4(2)	0(11)	0(1)	0(0)	29(15)
合 計	23(0)	26(2)	19(2)	1(11)	0(1)	0(0)	69(16)

※年度中の登録実人数を表す。

※ ( ) 内は、季節利用

## (ウ) こどもとお年寄り等の交流事業の状況 (名)

こども館名	事 業 内 容	参加人数
八幡こども館	こども館まつり	3 4 8
	おたのしみ会	2 9
	お正月のつどい	4 6
合 計		4 2 3
にしこども館	はじめましてワクワ交流会	7 9
	小俣まつり (ふれあい模擬店)	5 7
	サークル活動発表会	2 0 5
	お正月あそび	5 1
	ワクワ交流会 (随時)	1 0 4
合 計		4 9 6

## (エ) 地域活動クラブの会員の状況 (平成30年3月31日現在)

区 分	八幡地域活動クラブ	小俣地域活動クラブ
会 員 数	7 8 名	4 4 名

## ⑤ 視覚障害者福祉ホーム

視覚障がい者に対し、ボランティアグループ等と連携し、研修会等の開催、生活訓練事業等の実施及び相談事業などを実施し、自立支援に努めました。

また、点訳ボランティアが、あしかがみ等の点訳活動の拠点として、福祉ホームを利用されています。

年間利用者数 3, 1 2 2 名

## ⑥ 総合福祉センター

本会の本部を置き、法人運営のほか、地域福祉の推進や介護保険事業などの福祉サービスの提供に努めました。

3階会議室において各種講習会を開催するほか、福祉団体やボランティアグループへの貸出しを行いました。2階機能回復訓練室においては、足利市の開催する「元気アップ教室」など、活動の場として利便に努めました。

会議室利用状況 (単位：人)

会議室	利用人数
301会議室	3,380
302会議室	2,034
303会議室	1,332
304会議室	875
和室会議室	1,482
機能回復訓練室	2,521
合計	11,624

(5) その他の事業

- ① 足利市と連携し市内公共施設等に募金箱を設置し、東日本大震災義援金や熊本地震災害義援金の募集、受付を行いました。

	東日本大震災義援金	平成28年熊本地震災害義援金
日本赤十字社	60,023円	87,249円
共同募金会	—	375,157円
合計	60,023円	462,406円

(平成30年3月31日現在)

- ② 地区等の敬老事業への助成

地区敬老会及び施設敬老会について、敬老会経費の助成を行いました。

- ・敬老会経費の助成(1名当たり150円) 対象23,933名

- ③ 共同募金運動、歳末たすけあい運動の推進

栃木県共同募金会足利市支会事務局として自治会等の協力により赤い羽根共同募金運動や歳末たすけあい運動を実施し、共同募金は県内の社会福祉施設の整備や本市の地域福祉活動への配分に、また、歳末たすけあい募金は地域福祉活動への配分や支援を要する人達に対する歳末見舞金の配分を行いました。

- ・赤い羽根共同募金運動(10月~12月期) 募金実績額 14,259,260円
- ・赤い羽根共同募金運動(1月~3月期・テーマ型) 募金実績額 226,737円
- ・歳末たすけあい募金運動 募金実績額 13,270,753円

- ④ 日本赤十字事業への協力

日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として、国内の災害救援活動や国際救援活動等に充てるため、社資募集を行うとともに、火災等による被災世帯への救援などに努めました。

- ・日赤活動資金実績額 14,262,637円